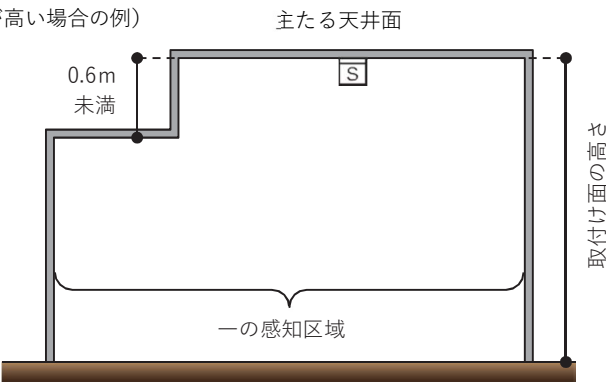
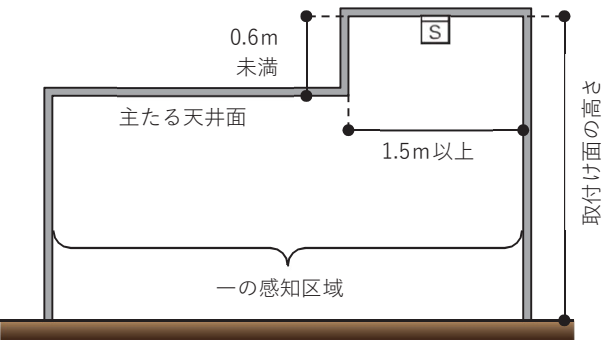
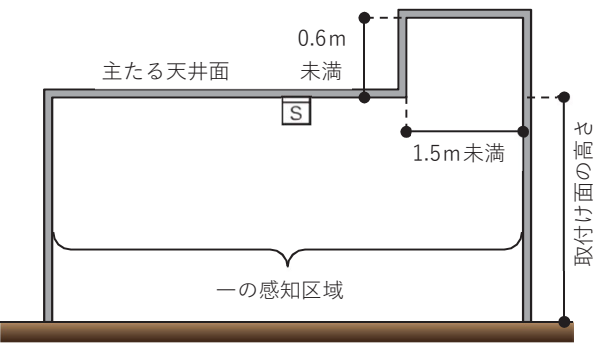


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(主たる天井面が高い場合の例)



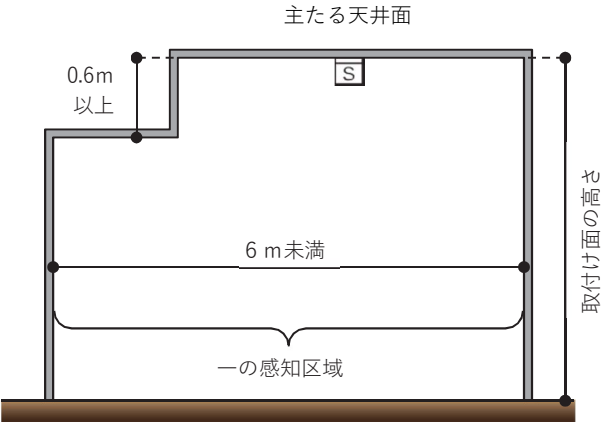
(主たる天井面が低い場合の例)



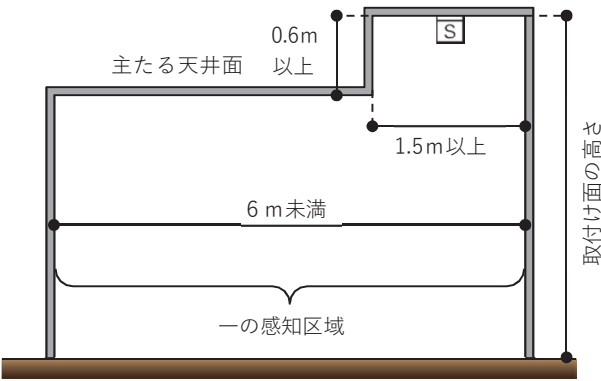
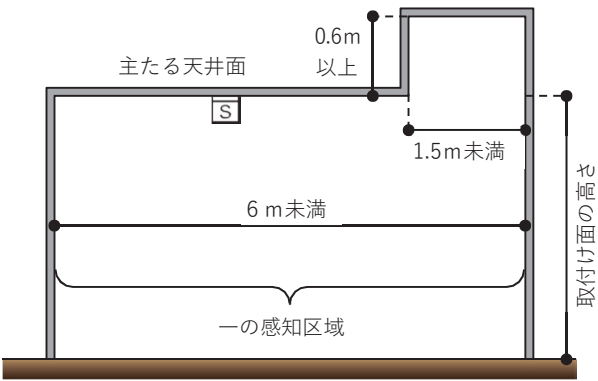
第 10-100 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(主たる天井面が高い場合の例)



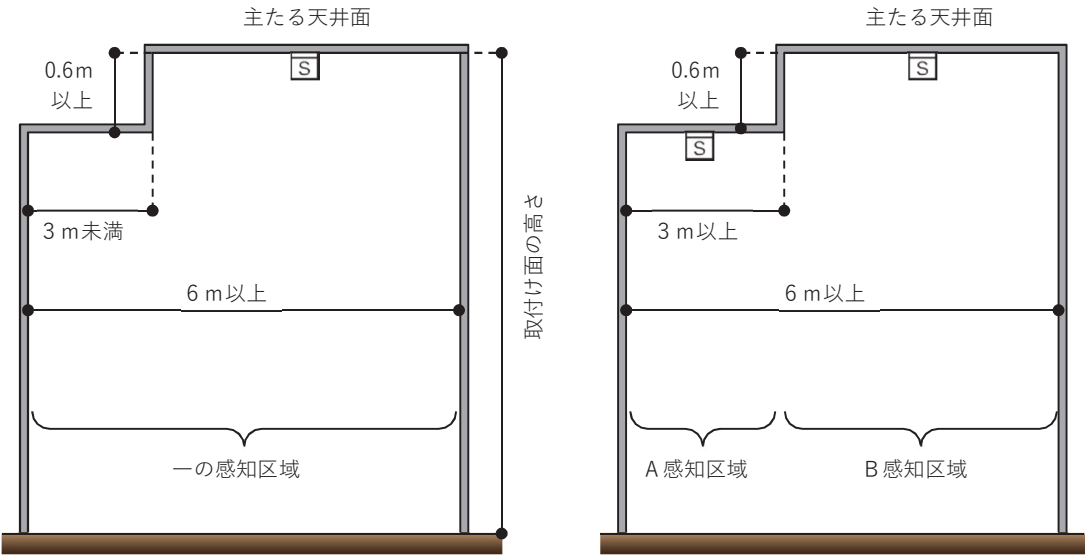
(主たる天井面が低い場合の例)



第 10-101 図

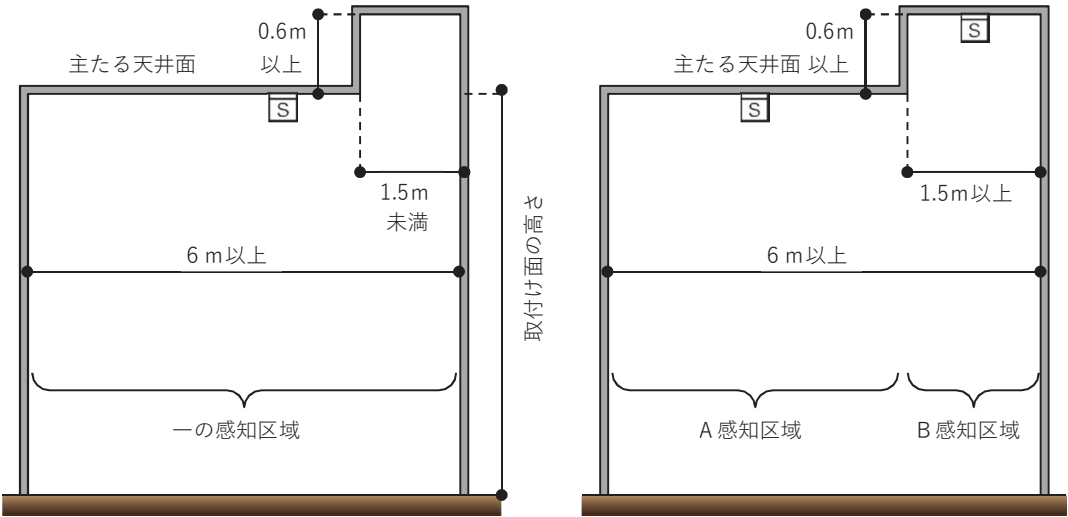
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(主たる天井面が高い場合の例)



第 10-102 図

(主たる天井面が低い場合の例)



第 10-103 図

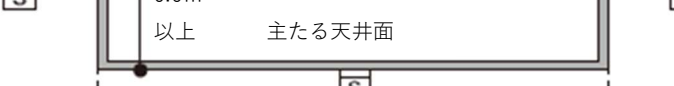
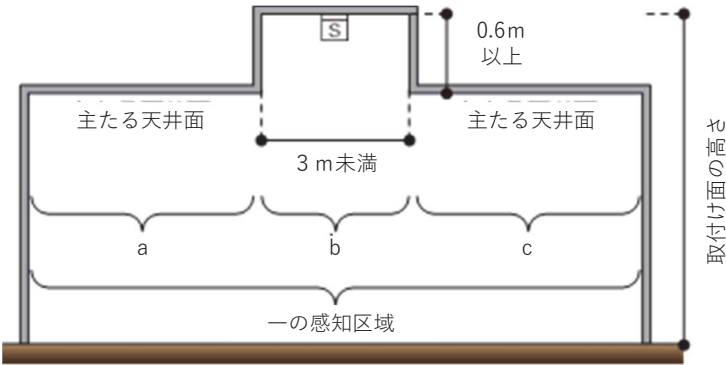
[illegible]
$$\text{感知器の必要個数} = \frac{\text{設置する感知器1個の感知面積 (m}^2\text{)}}{\text{感知器の必要個数}}$$


Diagram illustrating the main ceiling area (主たる天井面) and its dimensions. The diagram shows a room layout with a main ceiling area defined by a horizontal line 6m or more above the floor and a vertical line 0.6m or more from the side walls. The side walls are 1.5m or more from the main ceiling area. The diagram includes labels for 'S' (Sound source) and 'R' (Receiver) and dimensions for the main ceiling area and the side walls.

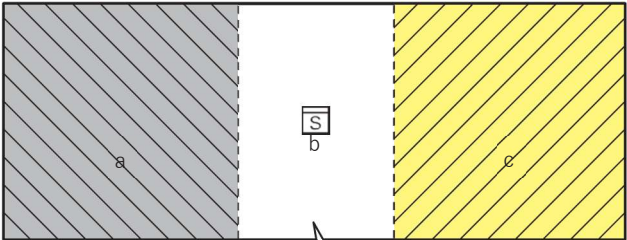
74

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(段違いの高い部分の幅が3 m未満の場合の例)



(平面図)

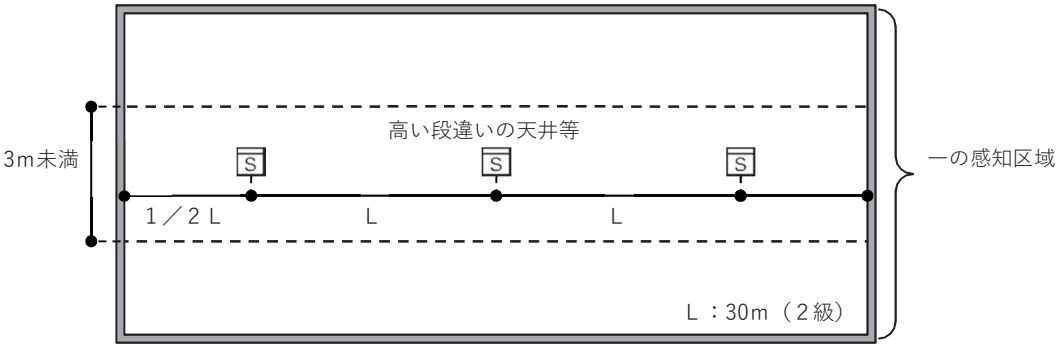


a, b 及び c を一の感知区域とすることができる。
ただし、感知器は段違いの高い天井面に設けること。

$$\text{感知器の必要個数} = \frac{\text{a} + \text{b} + \text{c}}{\text{設置する感知器1個の感知面積 (m}^2\text{)}}$$

第10-105図

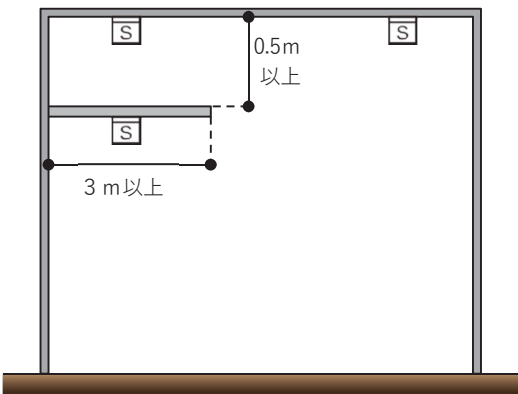
(平面図)



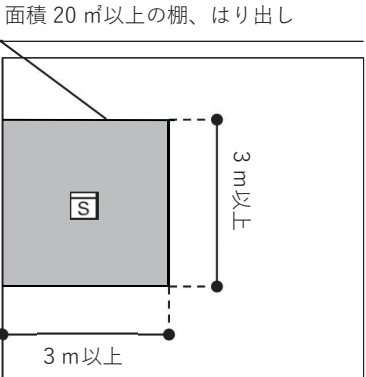
第10-106図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

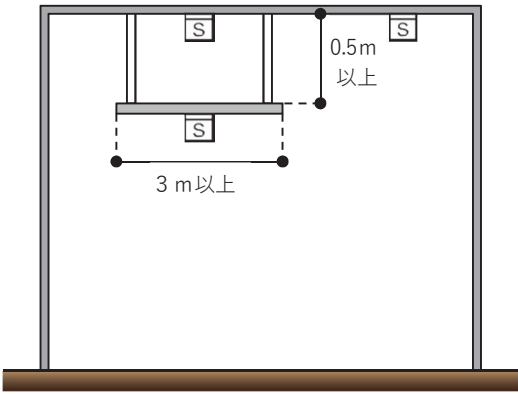
(棚、はり出しの場合の例)



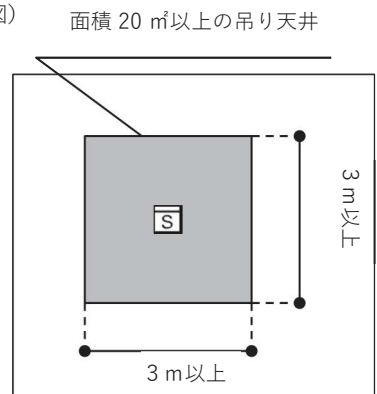
(平面図)



(つり天井の場合の例)

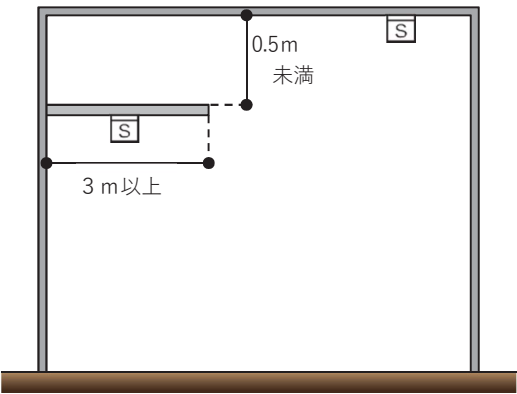


(平面図)

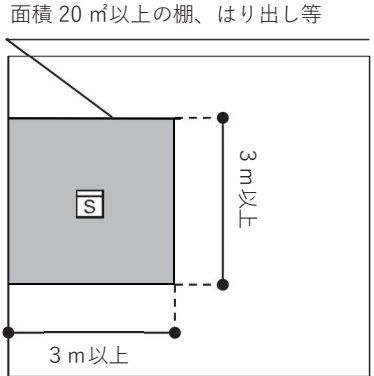


第 10-107 図

(棚、はり出しの場合の例)

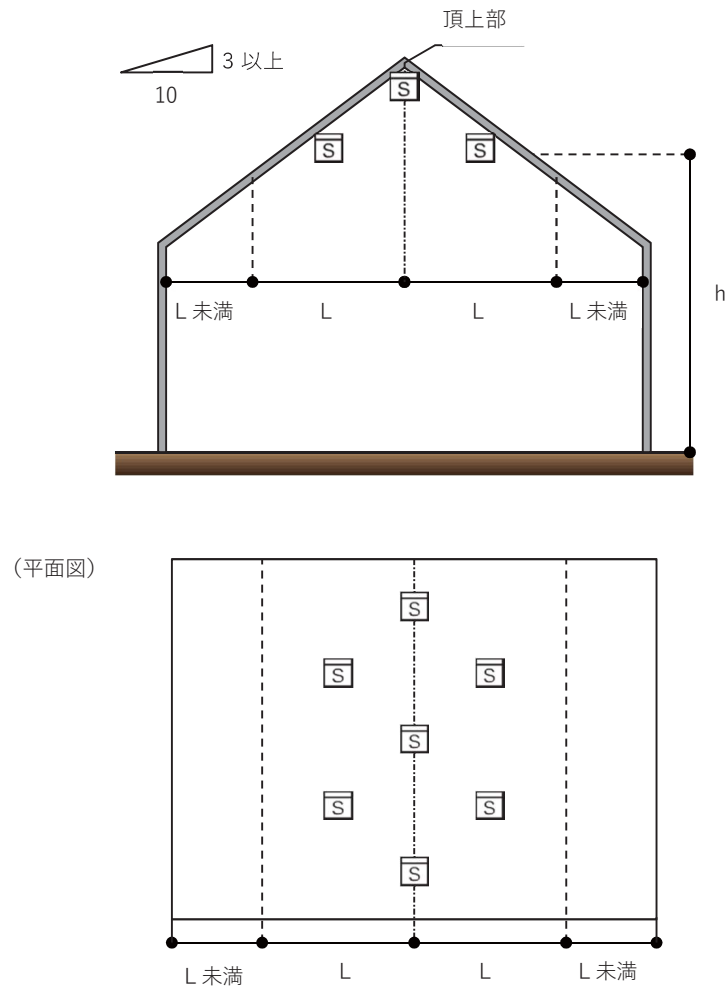


(平面図)

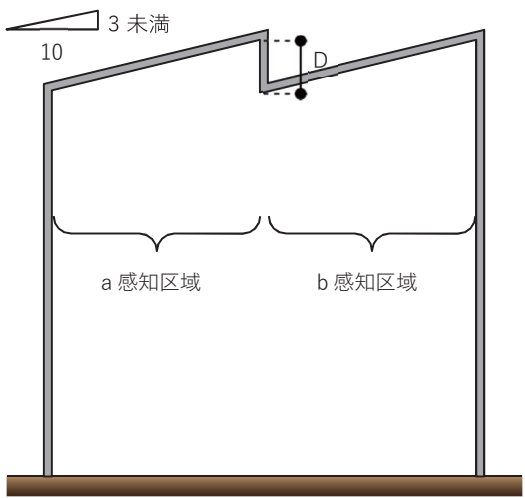


第 10-108 図

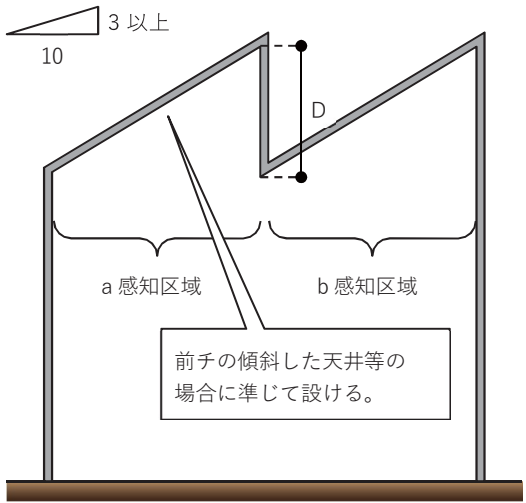
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



第 10-109 図

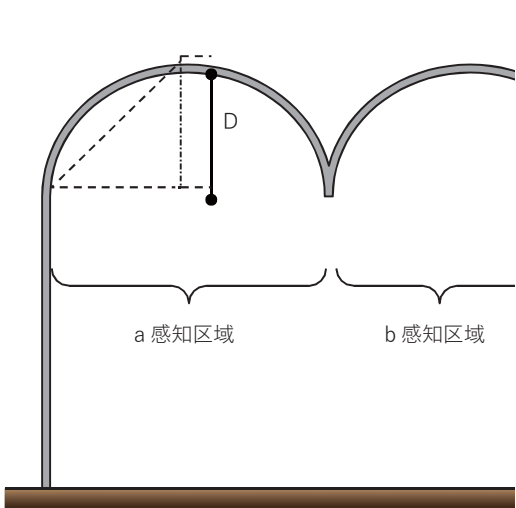


第 10-110 図

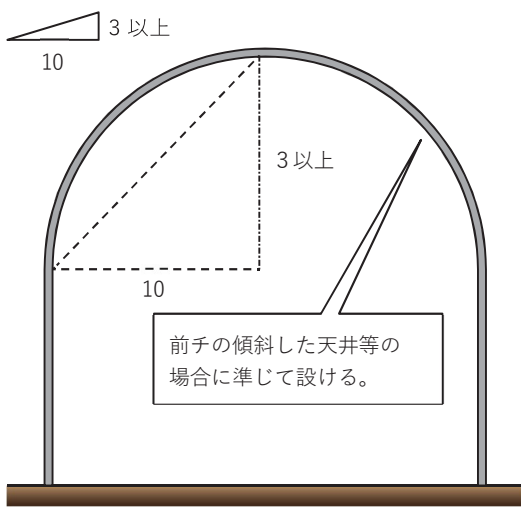


第 10-111 図

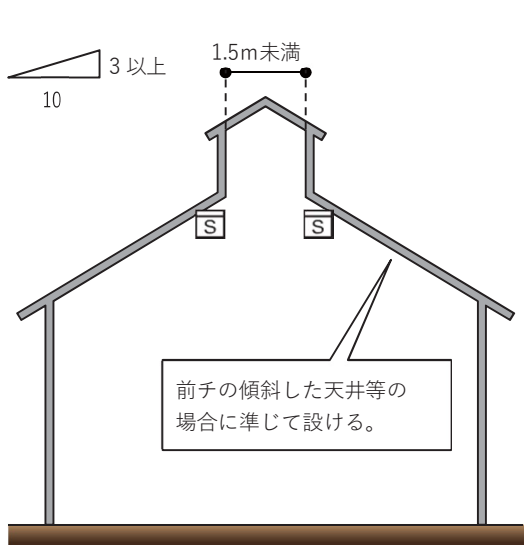
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



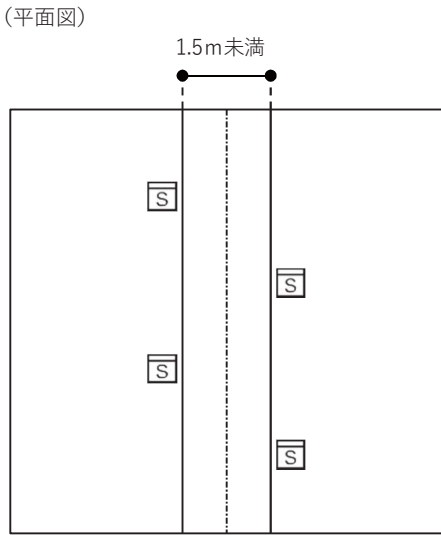
第 10-112 図



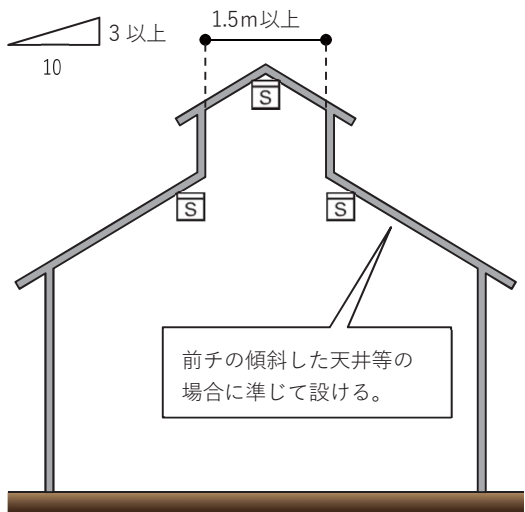
第 10-113 図



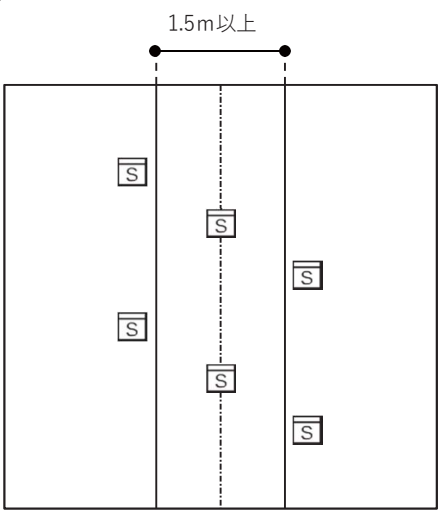
第 10-114 図



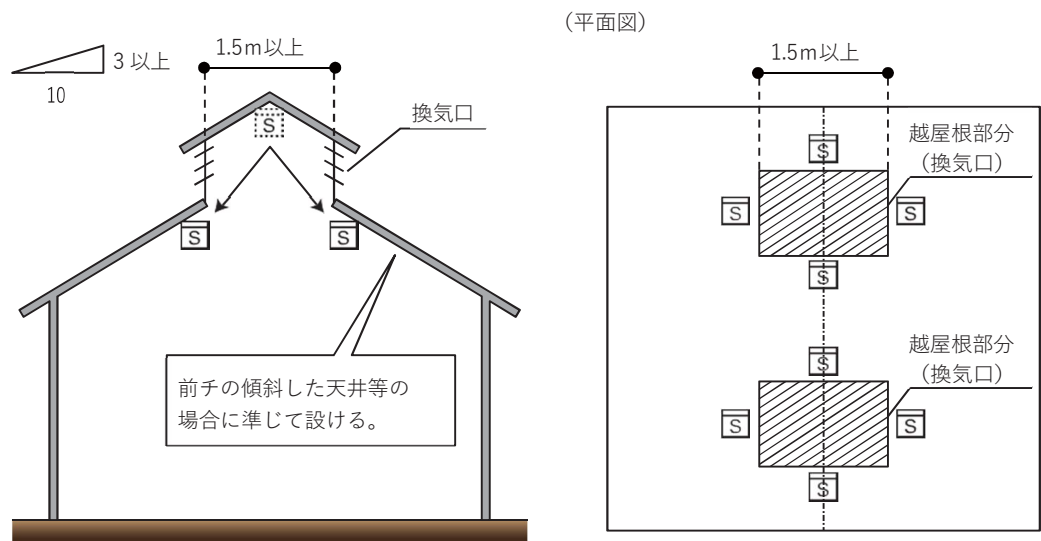
(平面図)



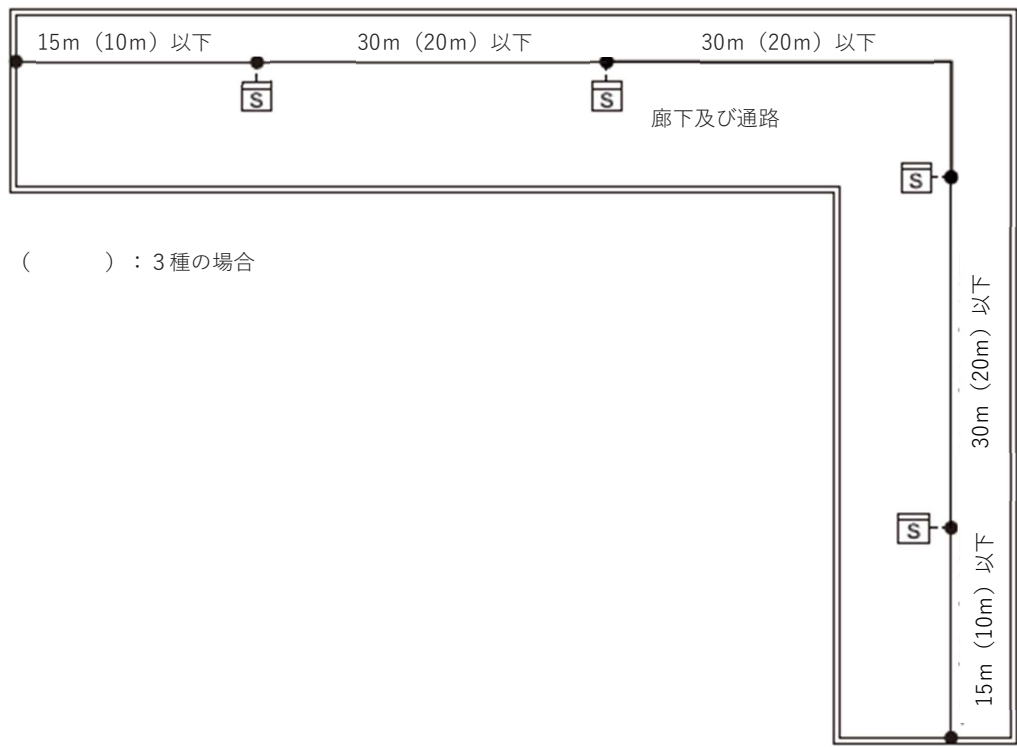
第 10-115 図



第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

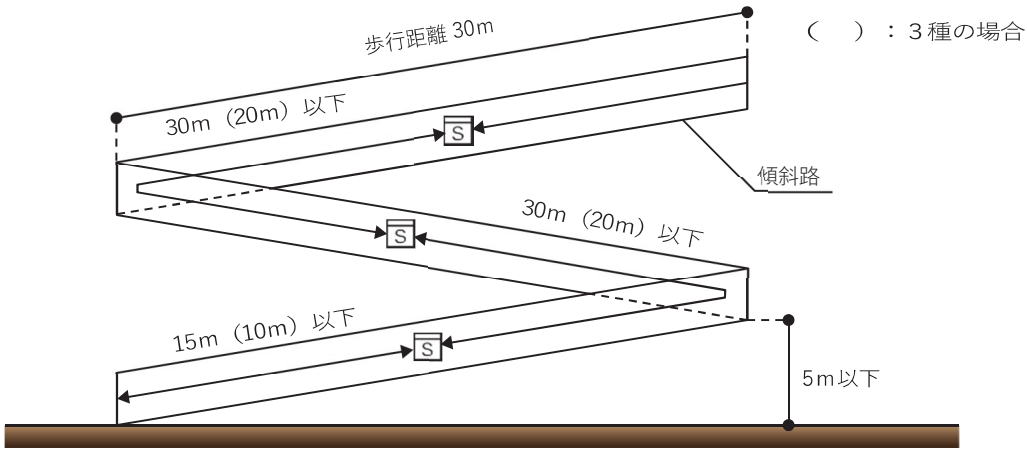


第 10-116 図

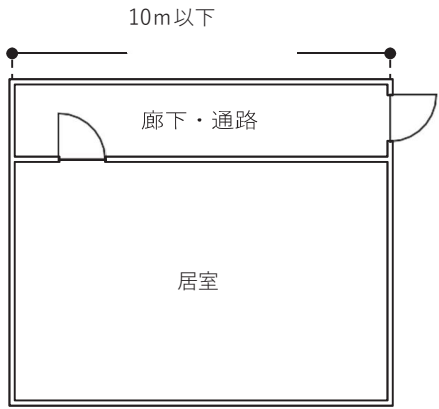


第 10-117 図

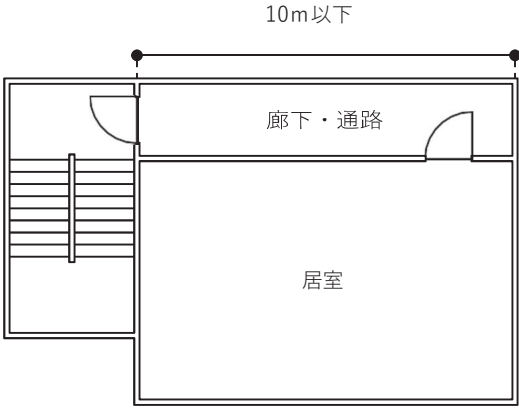
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



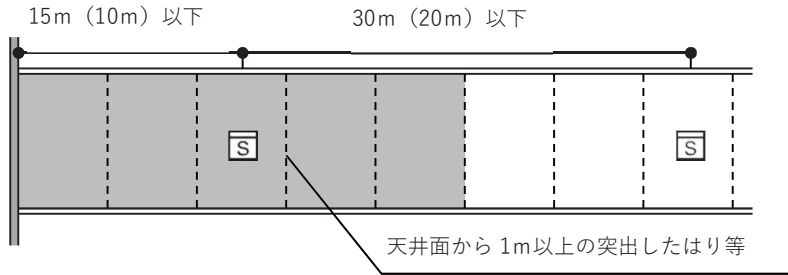
第 10-118 図



第 10-119 図



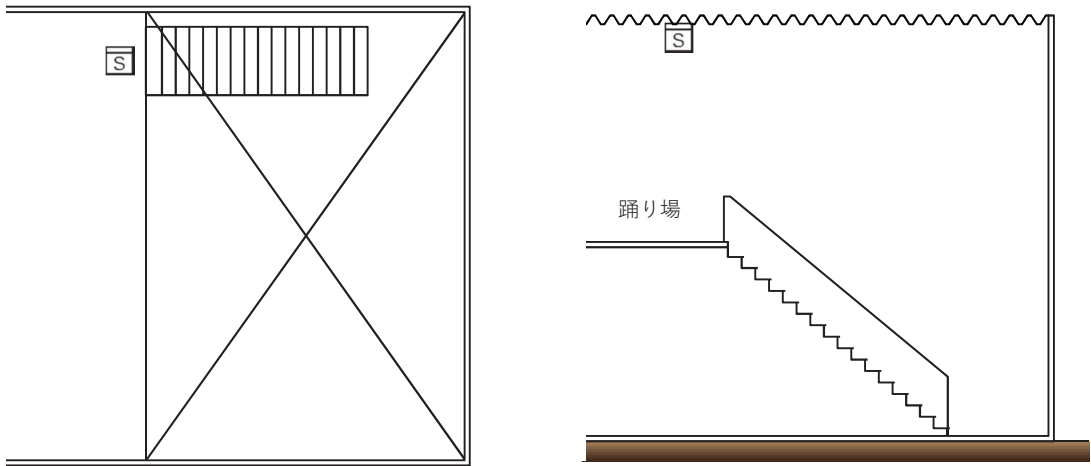
第 10-120 図



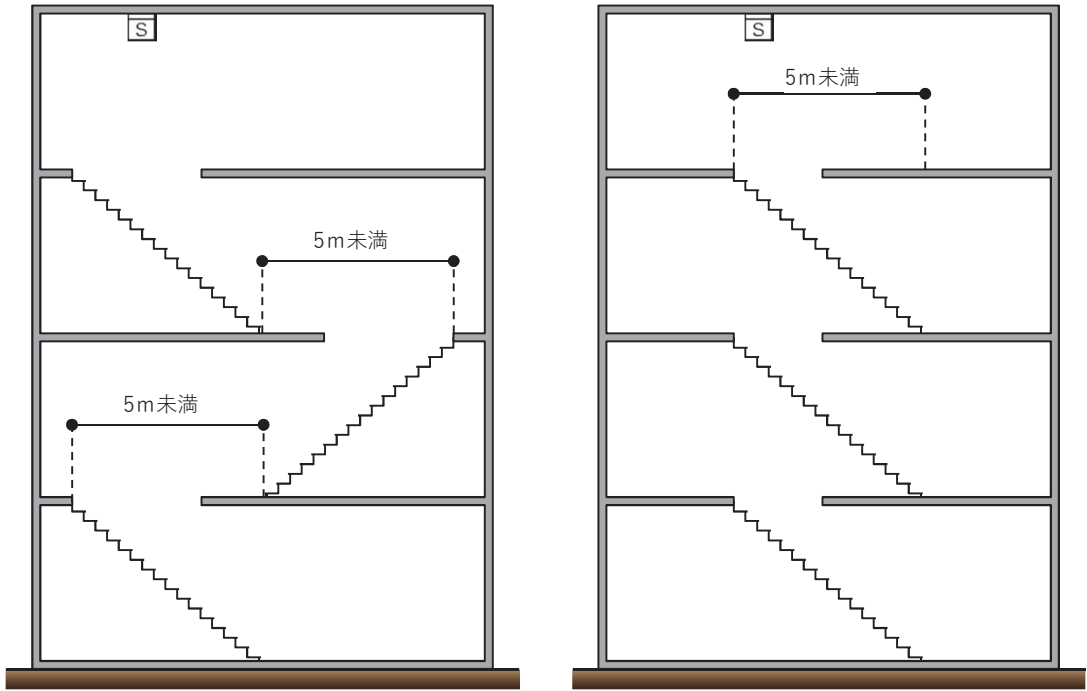
隣接する両側の 2 感知区域までを限度として煙感知器の有効範囲内  とする。

第 10-121 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

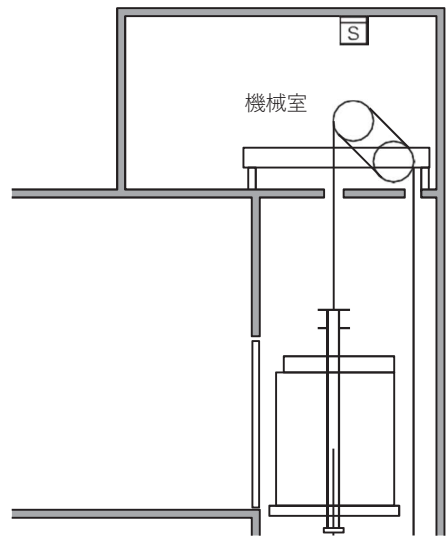


第 10 - 122 図



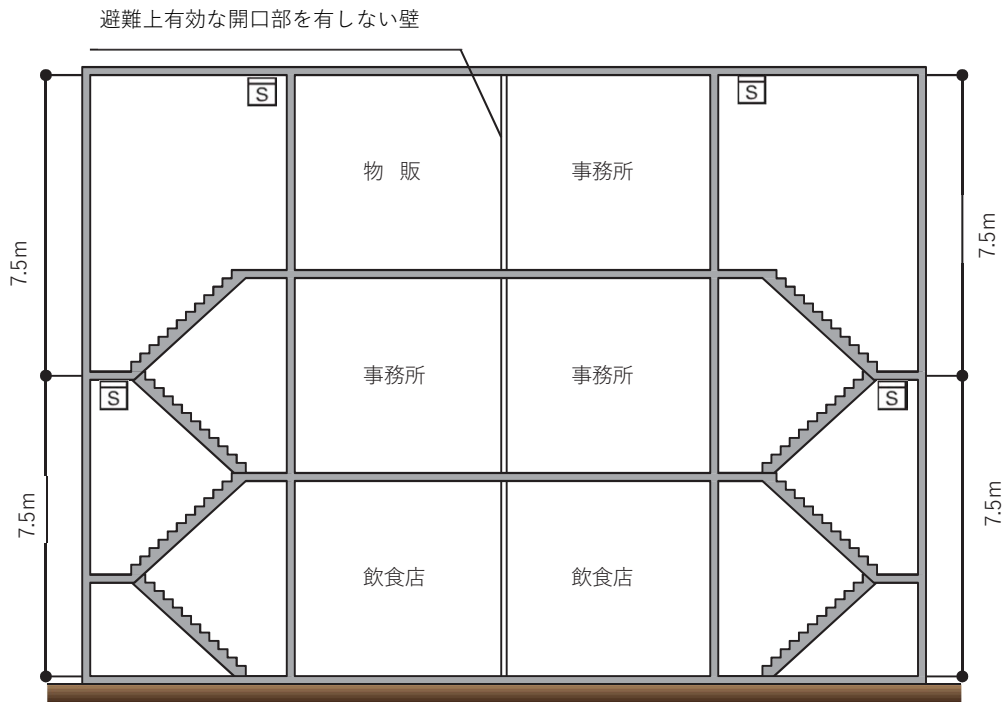
第 10 - 123 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

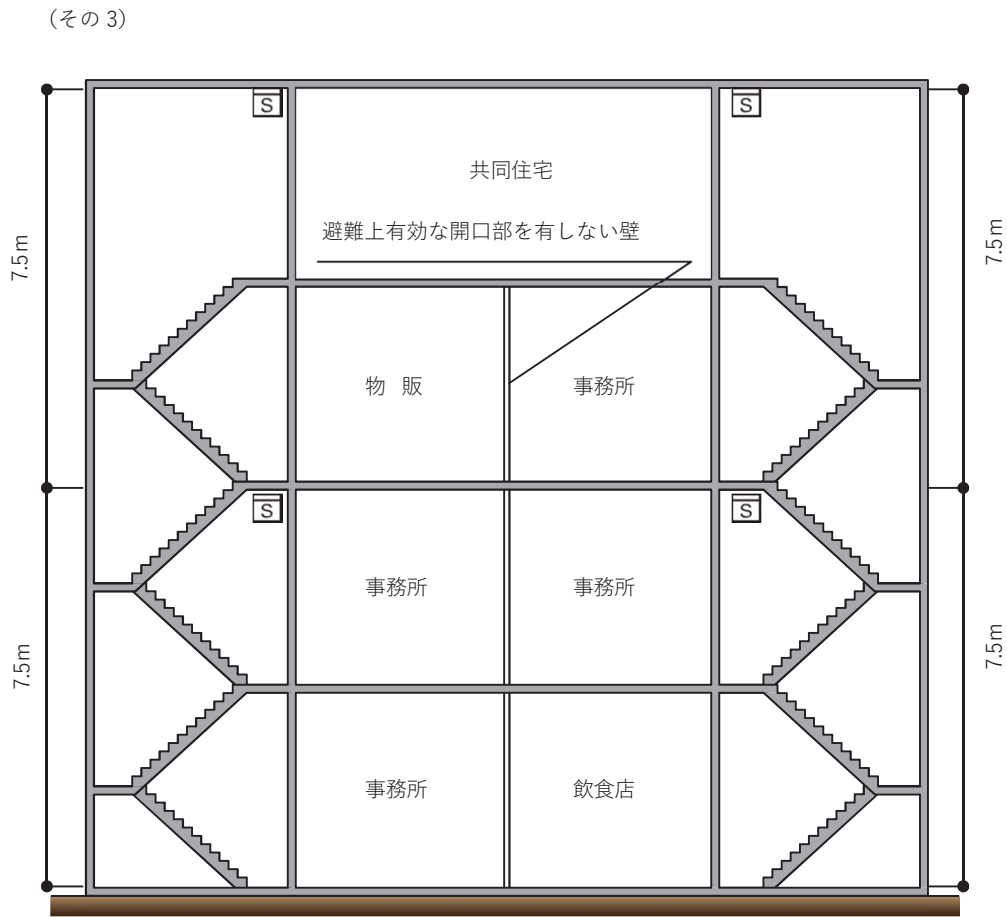
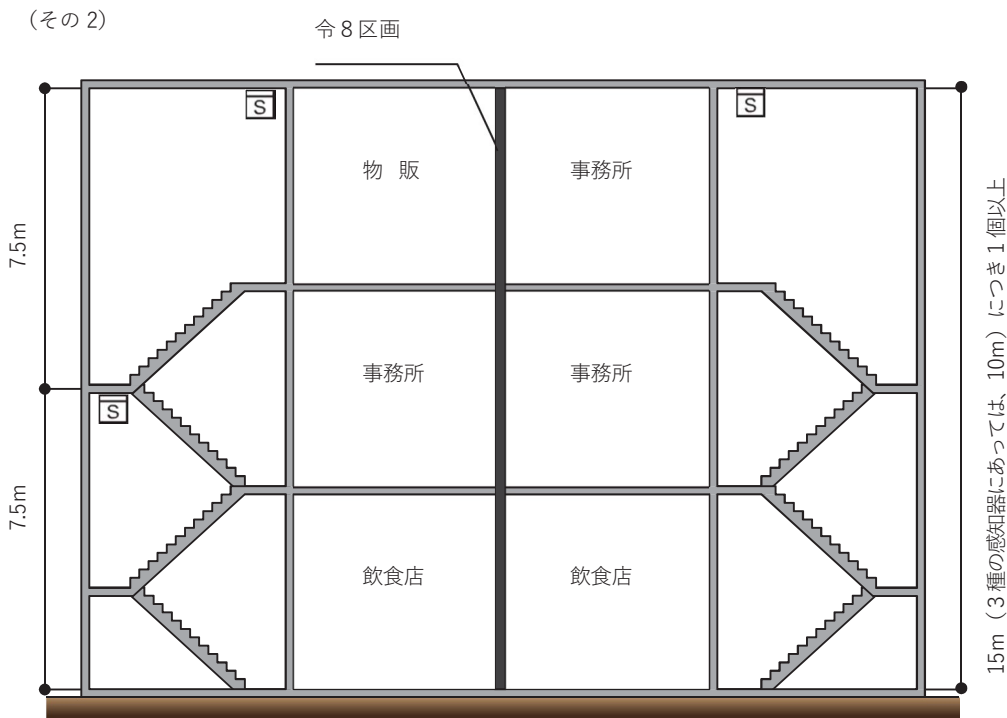


第 10-124 図

(その1)

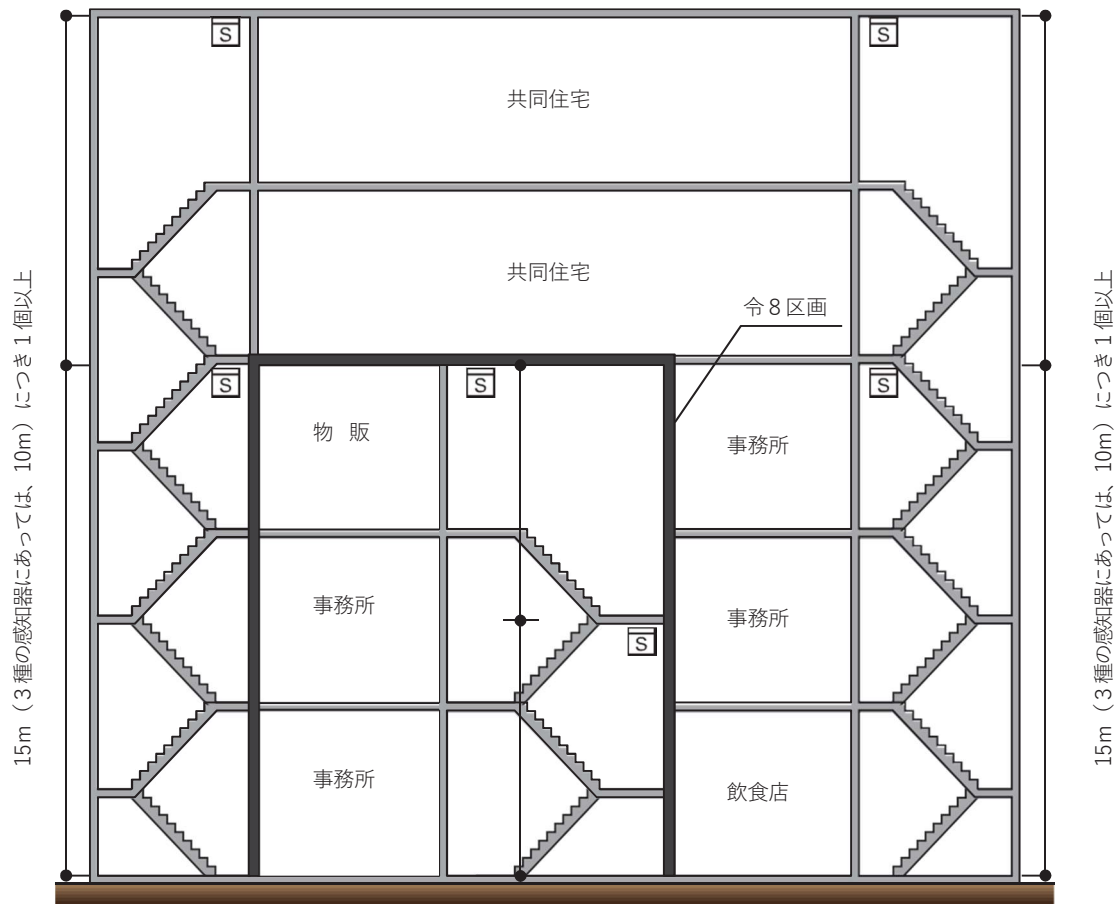


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

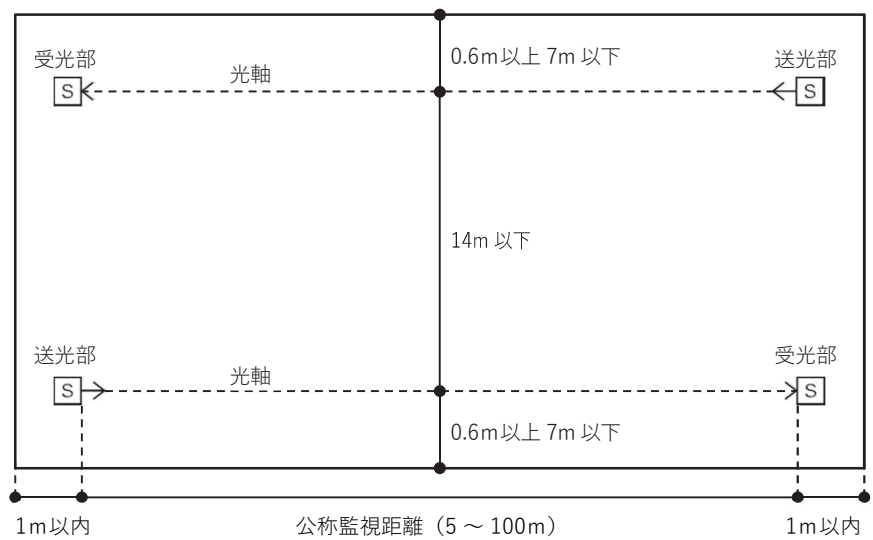


第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(その4)

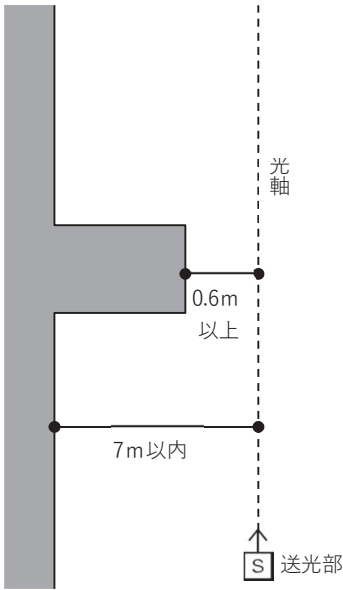


第 10-125 図

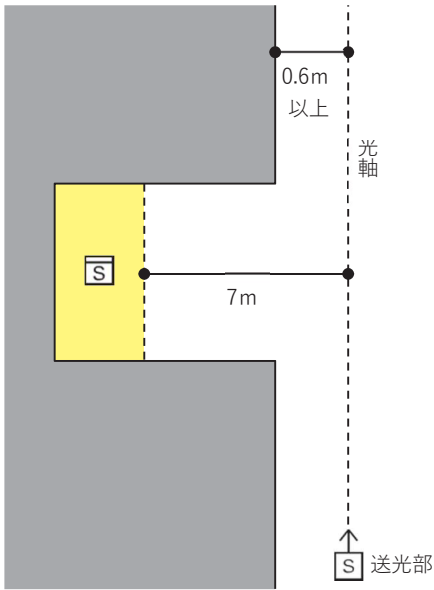


第 10-126 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

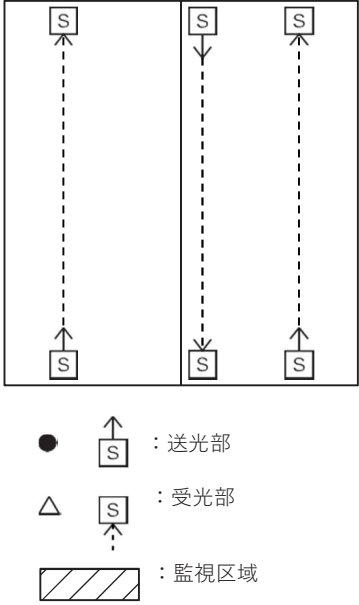
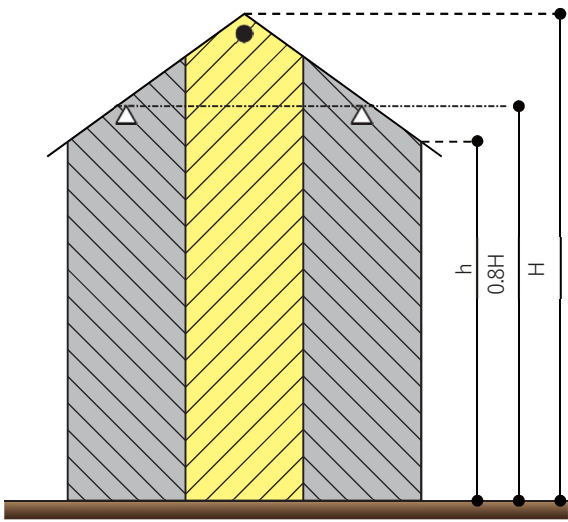


第 10-127 図



第 10-128 図

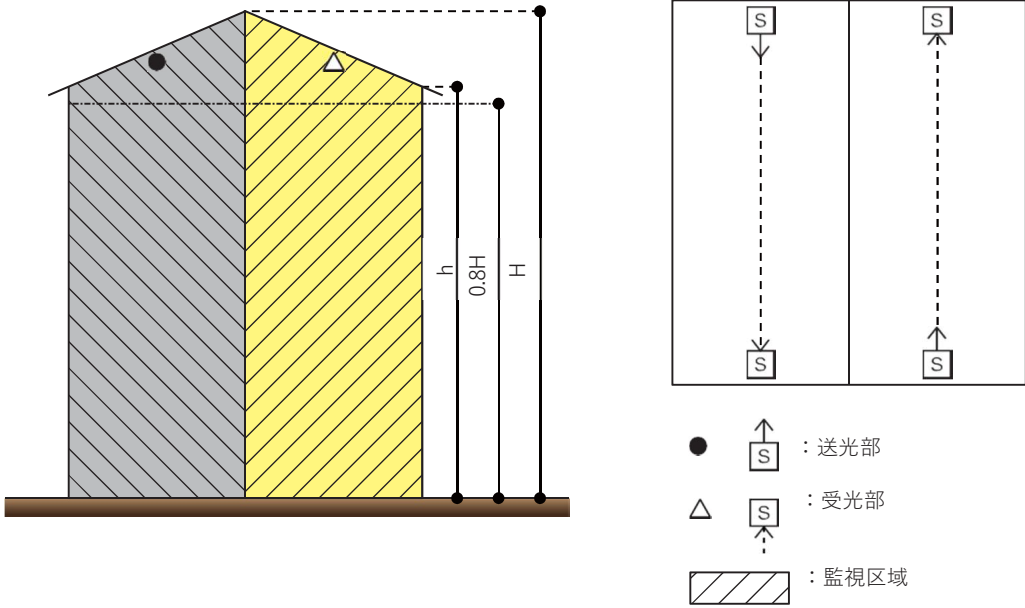
(軒の高さ (h) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H) の 80% 未満となる場合)



第 10-129 図

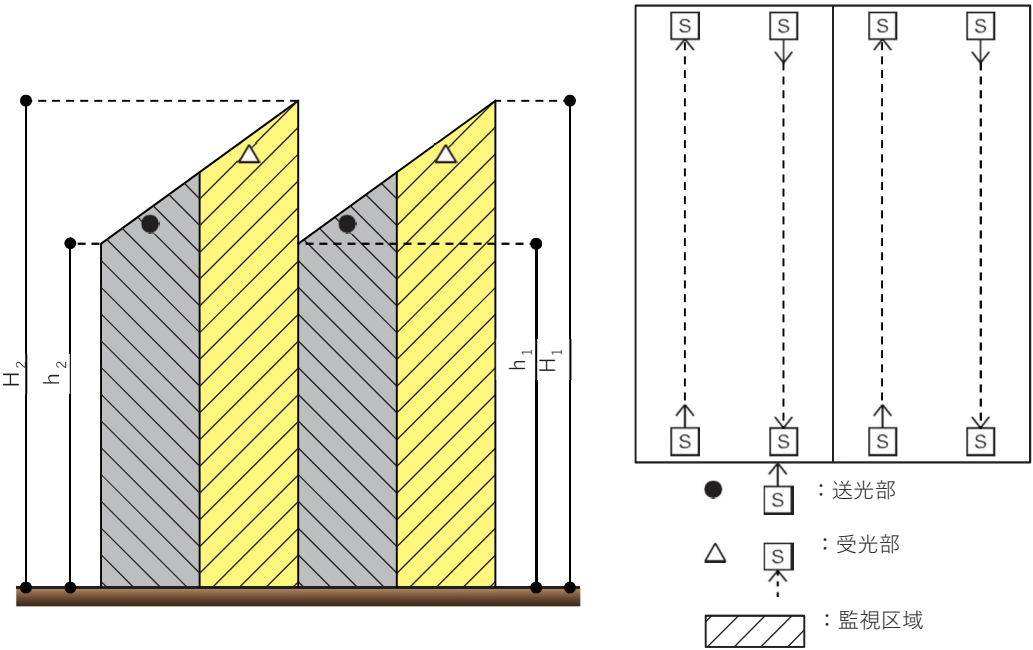
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(軒の高さ (h) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H) の 80%以上となる場合)



第 10-130 図

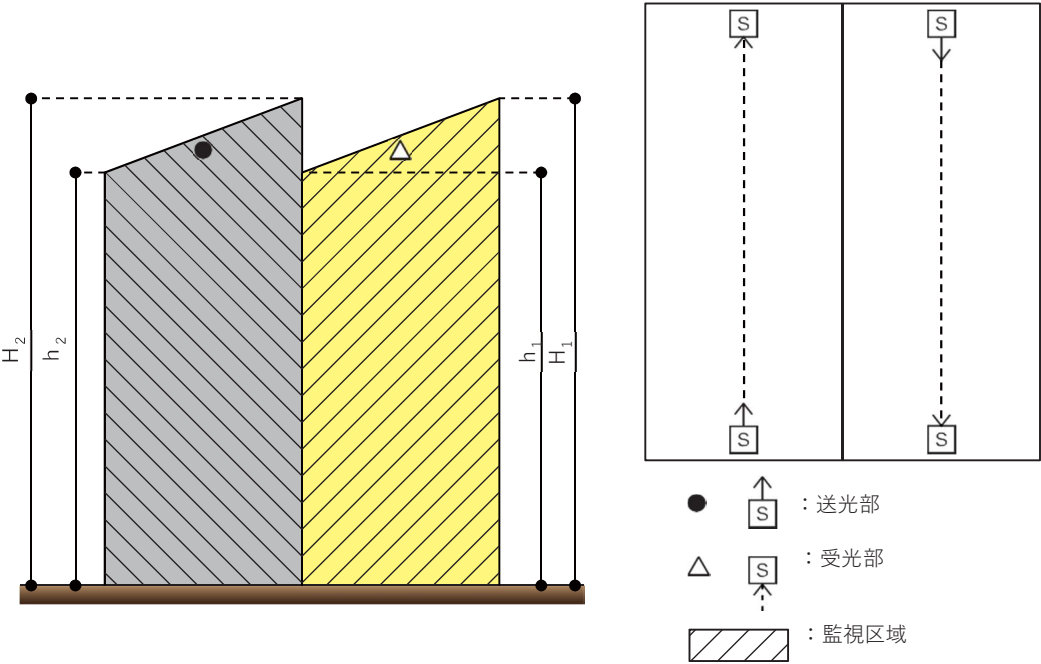
(軒の高さ (h₁、h₂) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H₁、H₂) の 80%未満となる場合)



第 10-131 図

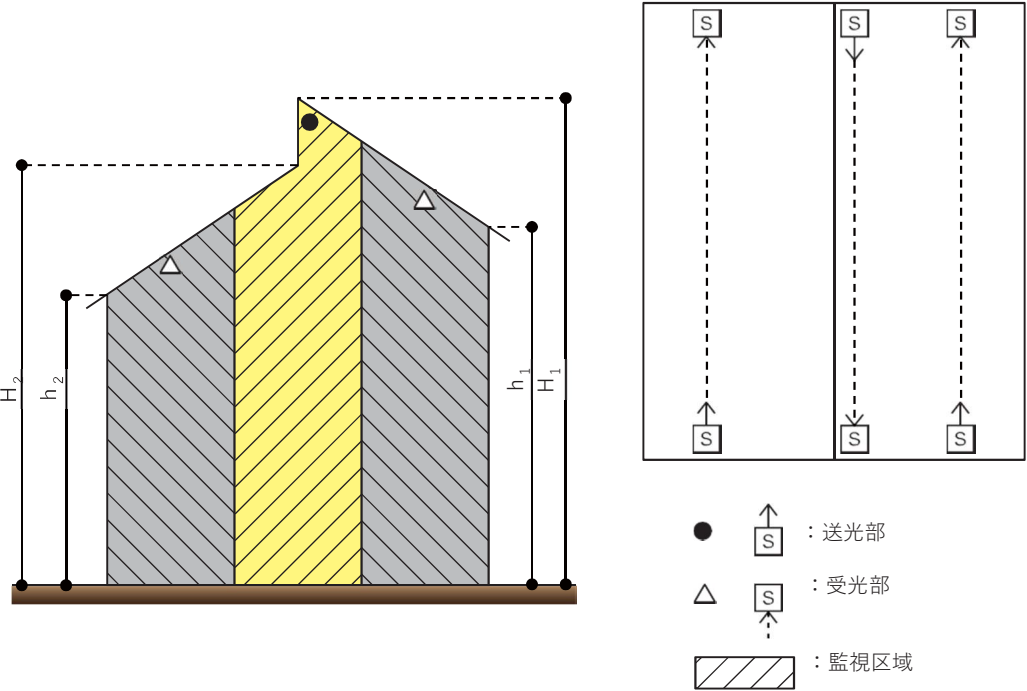
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(軒の高さ (h_1 、 h_2) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H_1 、 H_2) の 80%以上となる
場合)



第 10-132 図

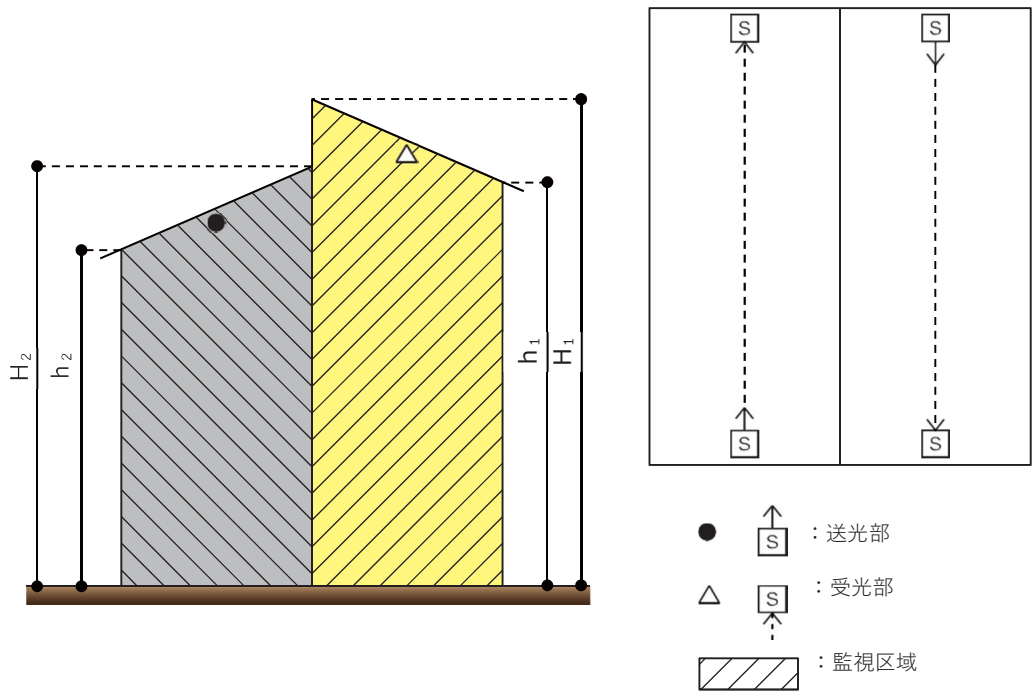
(軒の高さ (h_1 、 h_2) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H_1 、 H_2) の 80%未満となる
場合)



第 10-133 図

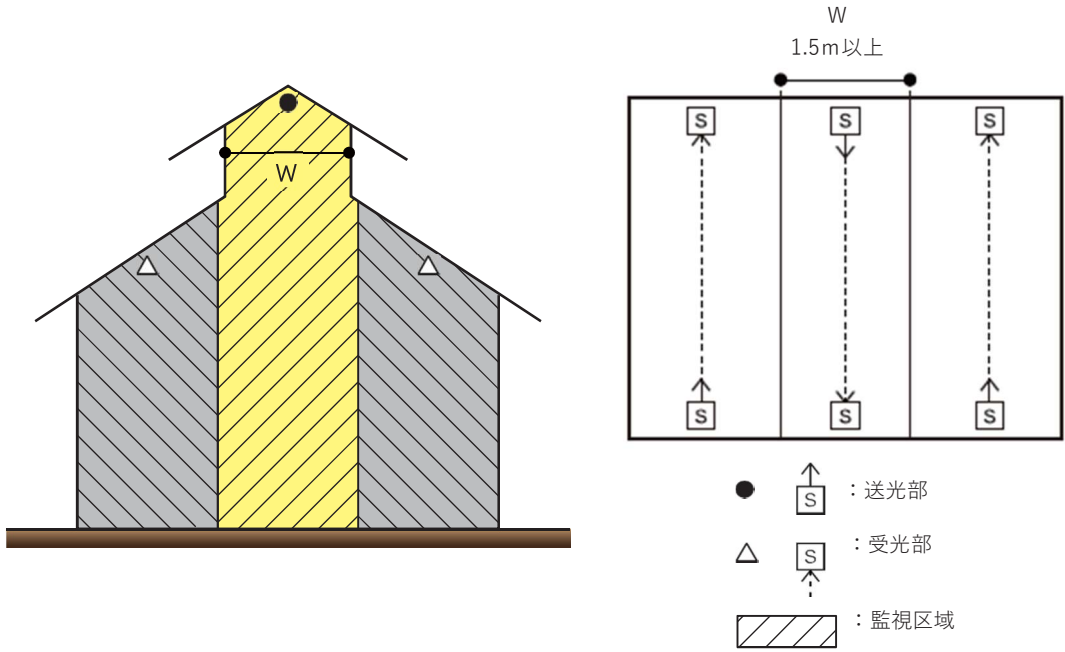
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(軒の高さ (h_1 、 h_2) が天井等の高さの最高となる部分の高さ (H_1 、 H_2) の80%以上となる場合)



第10-134 図

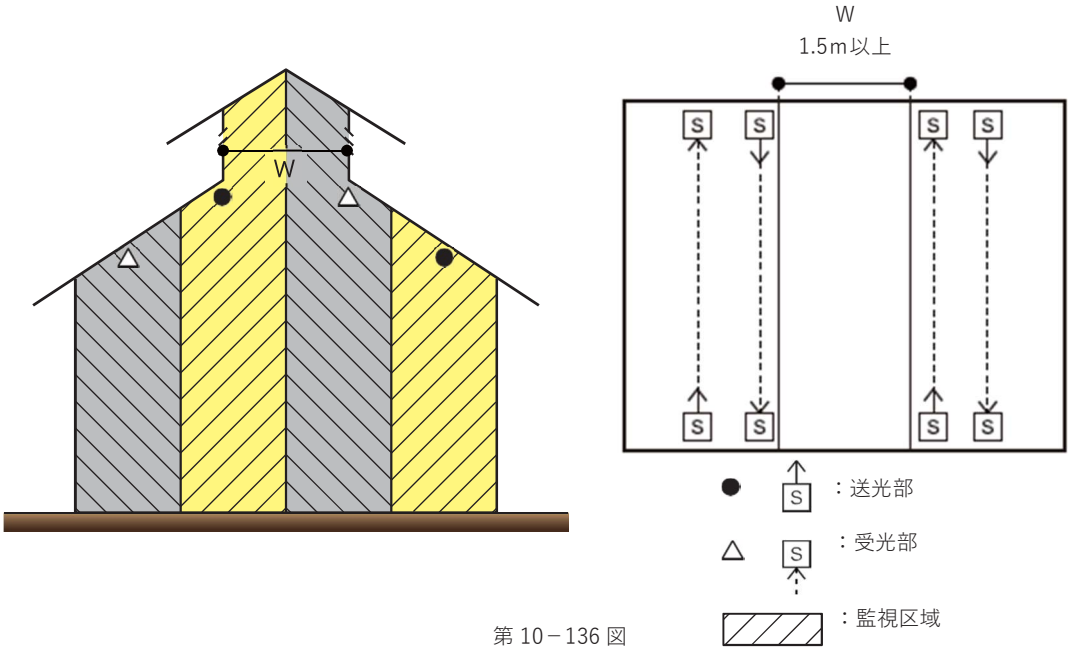
(越屋根部の幅 (W) 1.5m以上の場合 (越屋根が換気等の目的に使用されていない場合))



第10-135 図

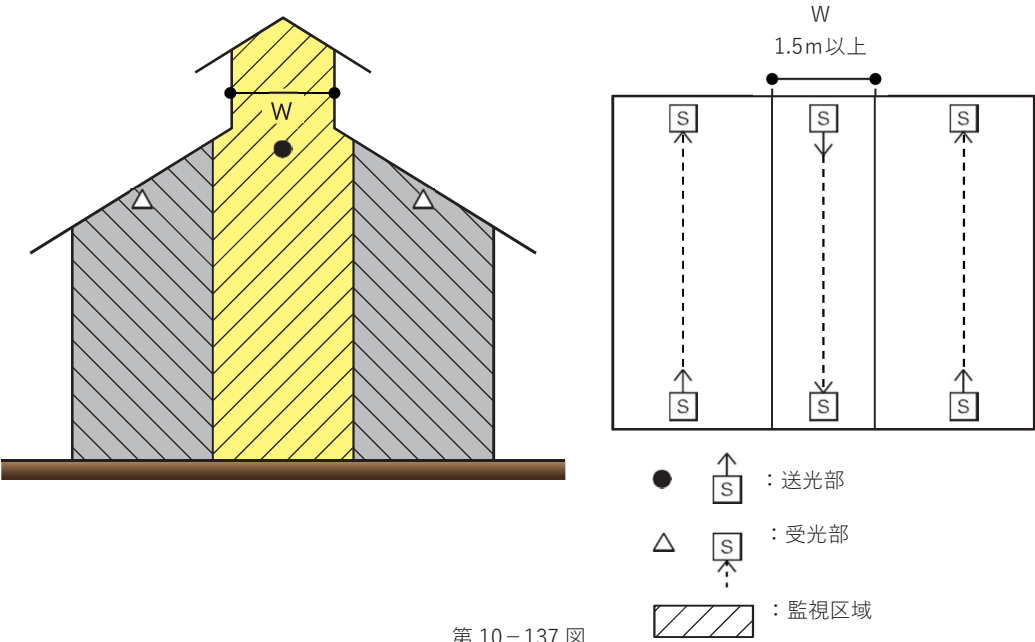
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(越屋根部の幅 (W) 1.5m以上の場合 (越屋根が換気等の目的に使用されている場合))



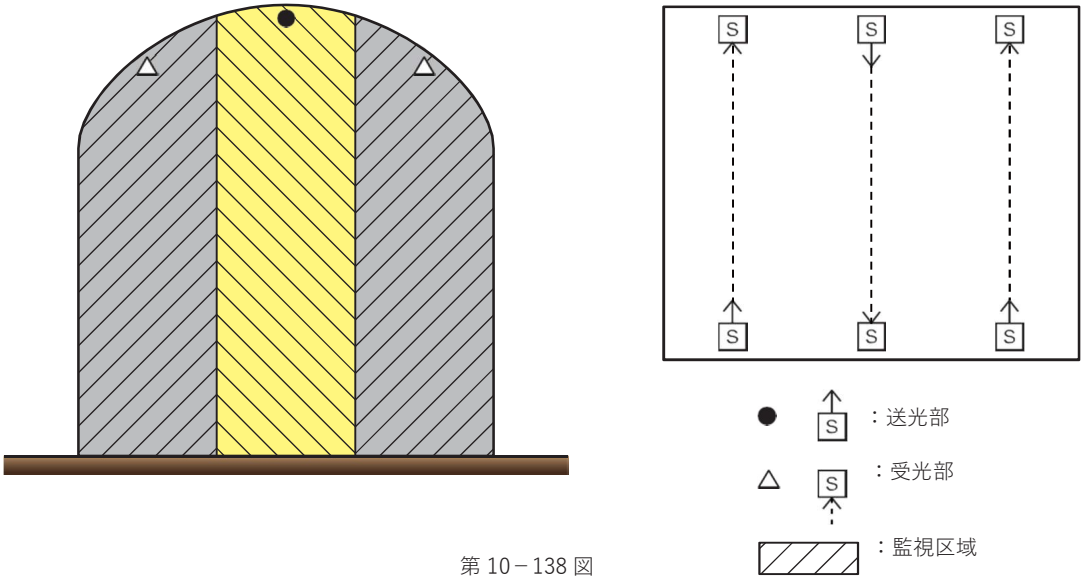
第 10-136 図

(越屋根部の幅 (W) が 1.5m未満の場合)

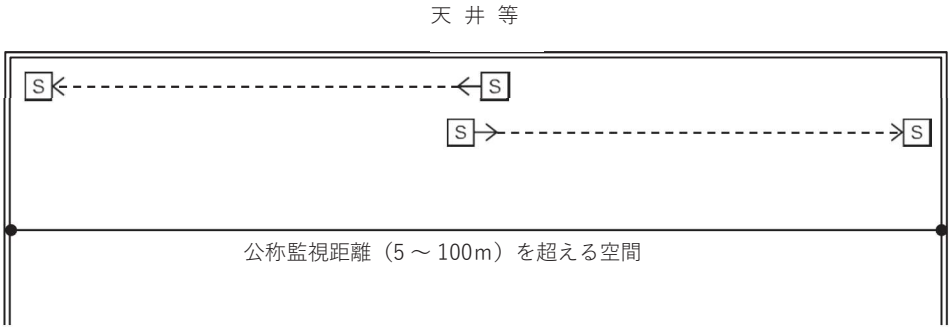


第 10-137 図

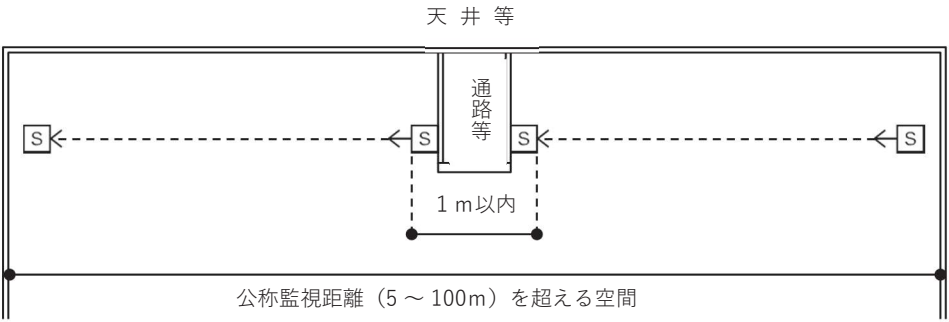
第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



第 10-138 図

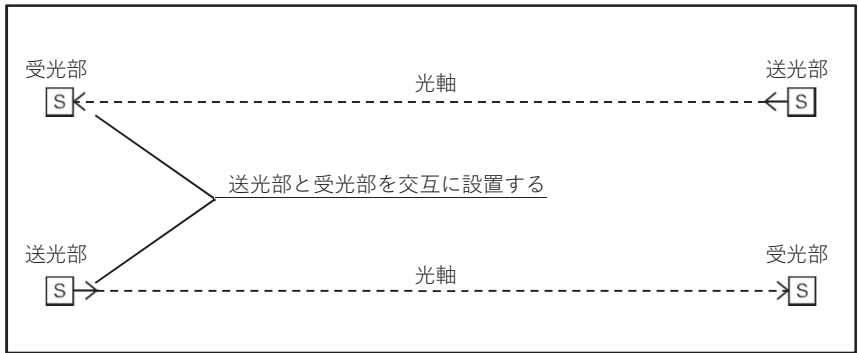


第 10-139 図

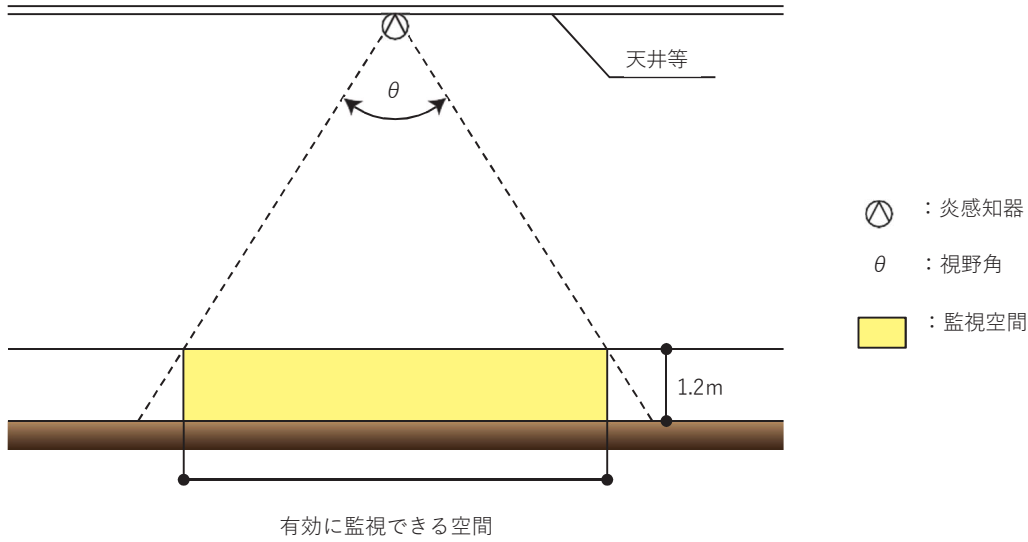


第 10-140 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

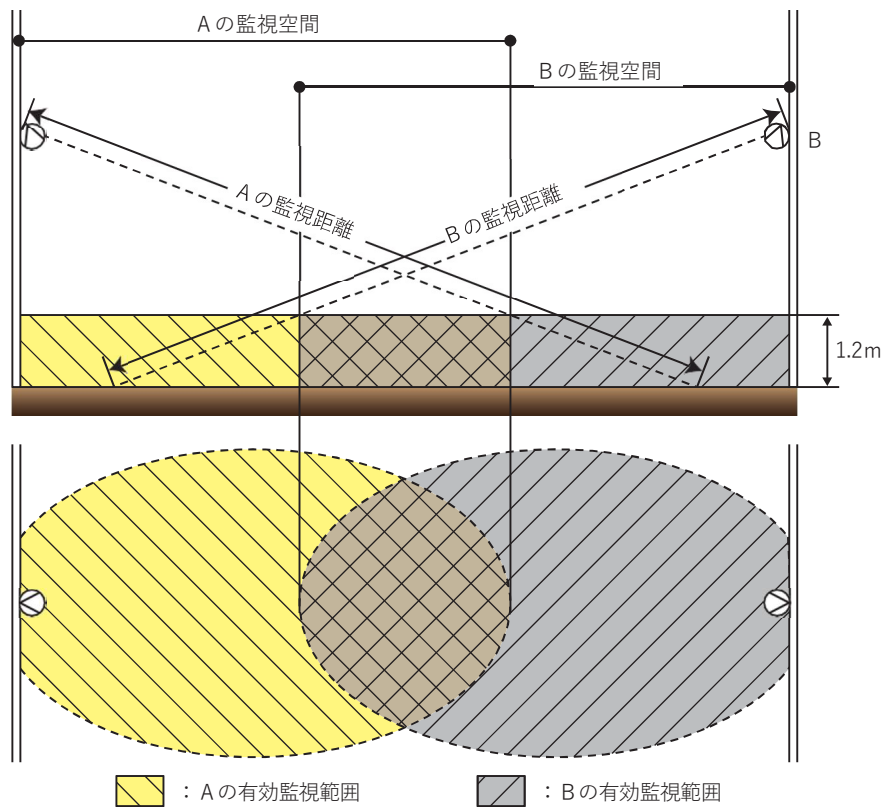


第 10-141 図

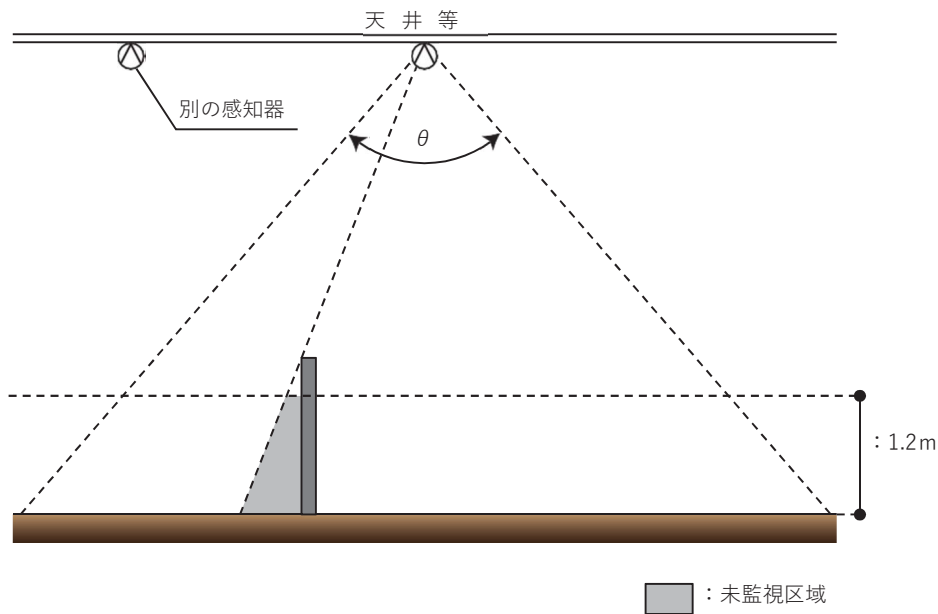


第 10-142 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

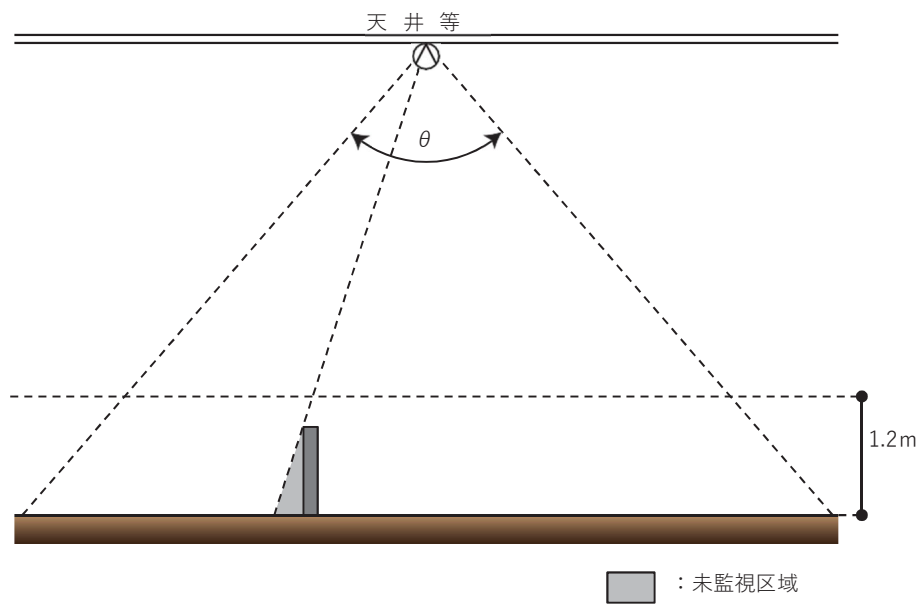


第 10-143 図

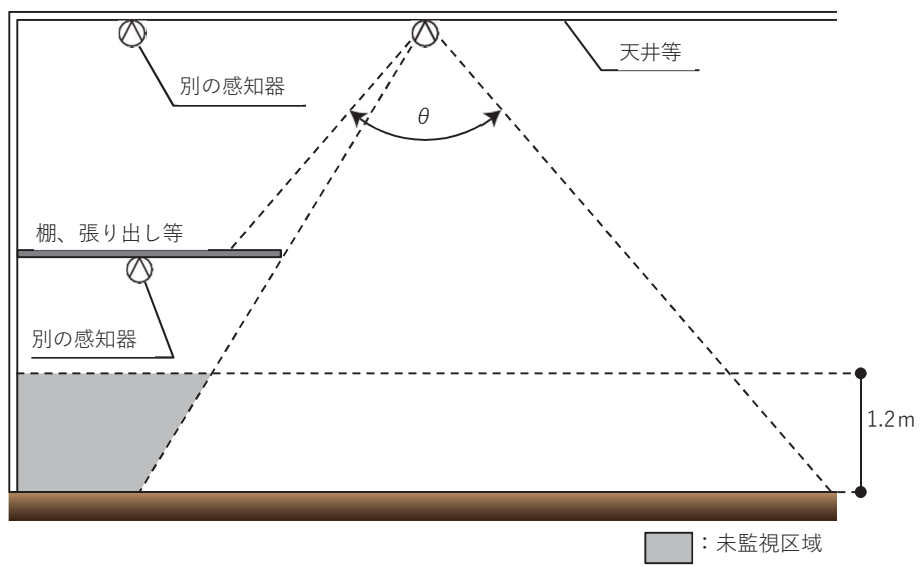


第 10-144 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



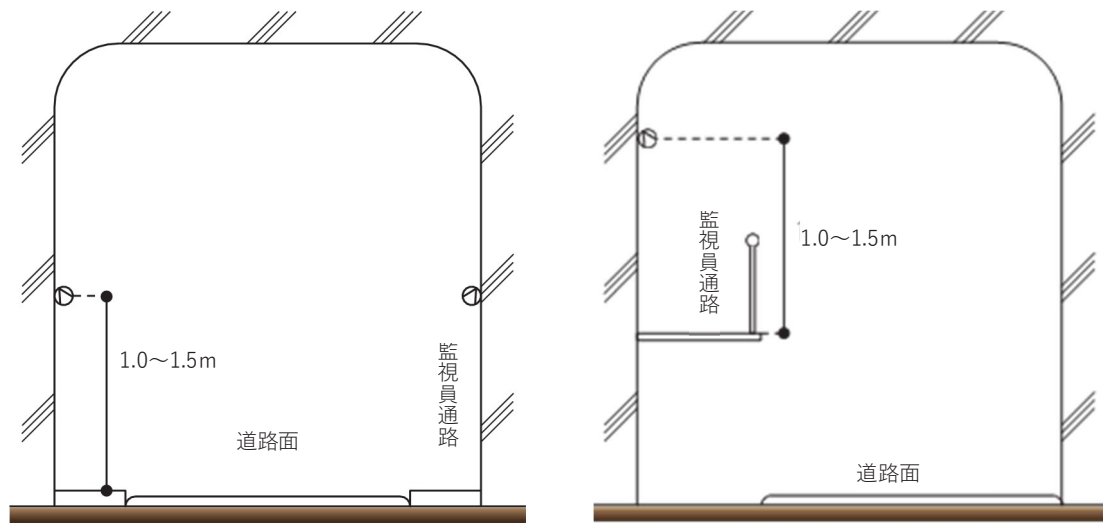
第 10-145 図



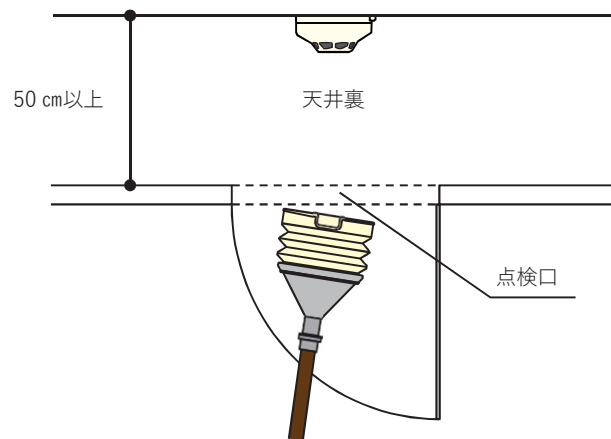
第 10-146 図

第4章 消防用設備等の技術基準

第10 自動火災報知設備

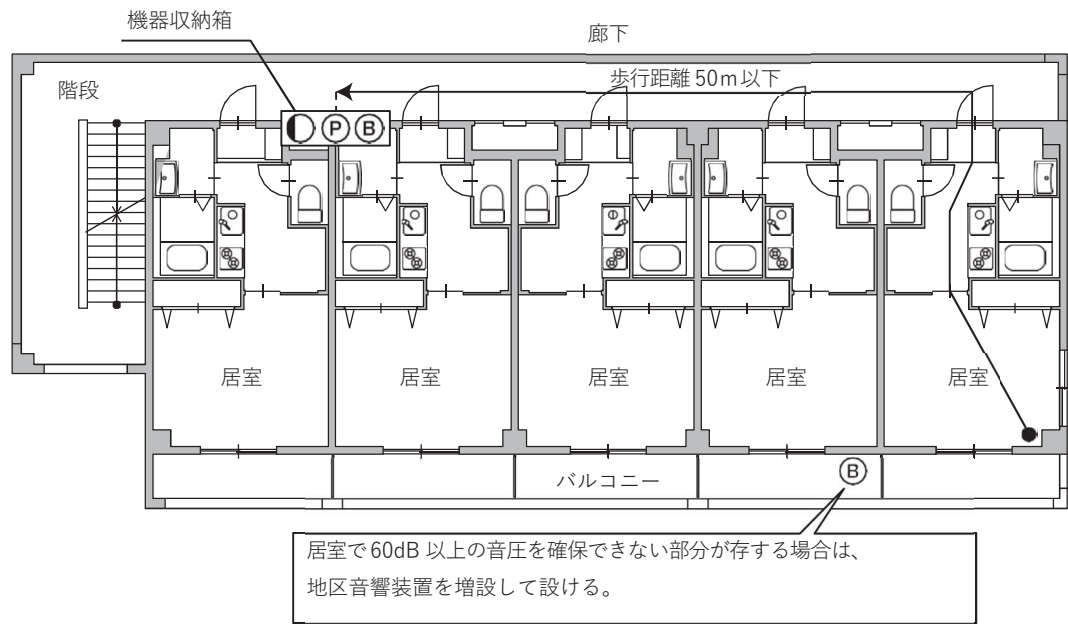


第 10-147 図



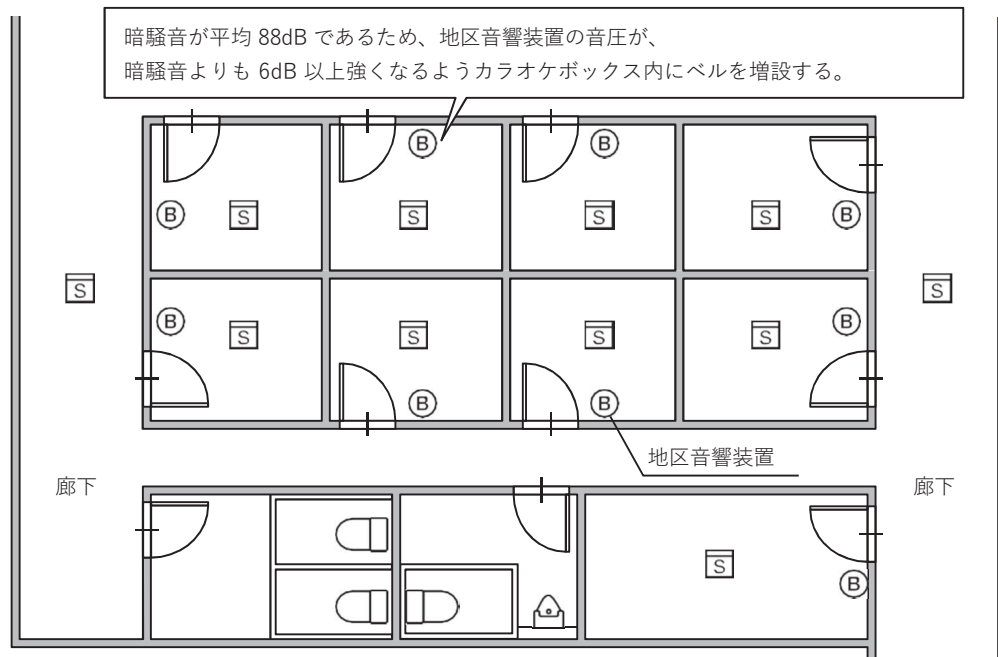
第 10-148 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備



第10-149 図

カラオケボックスの例)



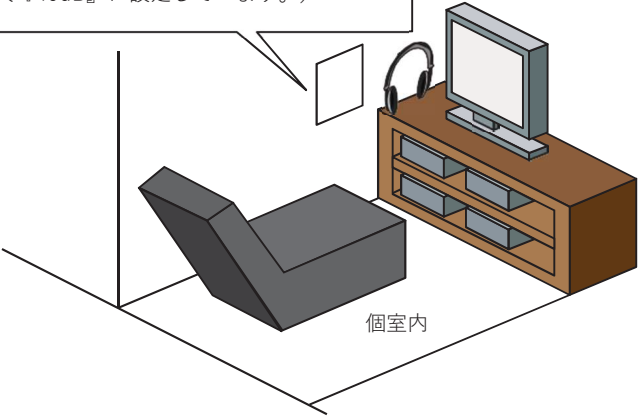
第10-150 図

第4章 消防用設備等の技術基準
第10 自動火災報知設備

(説明文による注意喚起の例)

(拡大図)

ヘッドホンご使用の際、大きい音で長時間聞くと、
聴力低下のおそれがあるのでご注意ください。
また、非常時において警報音が聞こえにくくなりますので併せてご
注意下さい。
(当店では音量レベルを最大『40dB』に設定しています。)



第 10-151 図